令和９年度４月採用椎葉村「地域おこし協力隊」募集要項

「世界農業遺産」「日本三大秘境」の村　椎葉村

椎葉村は、九州中央山地の中央部に位置し、宮崎県と熊本県の県境に接しており、面積537.29km²と広大で、その 94%を山林が占め、地形は 1,000m を越える峻険な九州山脈に抱かれ傾斜地が多く、集落はその山間に点在している自然豊かな中山間の村です。

また、平家落人伝説を伝える村であり、現在でも独自の文化を維持し、神楽、臼太鼓踊、ひえつき節をはじめとする民謡、民話等、古くから伝わる慣習や伝統文化を大切に継承しています。

基幹産業は豊かな自然環境と森林資源を活かした農林業であり、林業はスギ、ヒノキを中心とした木材生産を行っており、農業は高冷地の特性を生かし、花卉や野菜の生産を行っています。

こうした環境の中、村を活性化させる取り組みを行ってきているところですが、過疎・高齢化により人口減少が進み、人材の確保に苦慮しています。

このため、地域外からの人材や新たな発想・能力を積極的に誘致していく事としており、椎葉村の地域活性化に一緒に取り組んでいただける方を募集します。

１．募集人員

・秘境の地域商社プロジェクト　・・・・・・・・・・ ２名
・必殺農業請負人　・・・・・・・・・・ 若干名
・ソトとを繋ぐドライバー　・・・・・・・・・・ １名
・かけはし司書　・・・・・・・・・・ １名
・秘境de農業　・・・・・・・・・・ 若干名
・秘境 100 年の森づくりの先駆者　・・・・・・・・・・ １名

２．業務概要

「秘境の地域商社プロジェクト」 ～特産品セクションプロデューサー～

椎葉村には、豊かな自然の中で育まれてきた食文化や、地域に受け継がれてきた特産品があります。しかし、作り手の高齢化や後継者不足により、これまで親しまれてきた味や加工技術を残していくことが難しくなっています。

そこで椎葉村では、地域の特産品を未来につなぎ、新たな仕事として育てていくための取り組みを進めています。今回募集するのは、地域の作り手から技術を学び、特産品の製造・販売や新商品の開発に取り組む地域おこし協力隊です。農業分野の協力隊とも連携しながら、原料の生産から加工・販売までをつなぐ仕組みづくりを目指します。

「必殺農業請負人」

農業の現場で困っている人がいたら、ひと肌脱ぐ。 手作業が難しくなった農家さんに代わって、機械を操り、草を刈り、農地を守る。「もう無理かもしれん」と思っていた農家さんに、「これなら、まだ続けられる！」と言ってもらう。

そんな、椎葉の農業を陰から支える頼もしい助っ人を募集します！

今回のミッションは、農産物を育てることだけではありません。農家さんが農業を続けられるように、今まさに困っている作業を引き受け、農地と暮らしを守ること。それが『必殺農業請負人』の最も重要な任務です。

「ソトとを繋ぐドライバー」

椎葉村は豊かな自然や独自の文化が今も受け継がれる一方、山々に囲まれた地形から、移動には多くの時間がかかります。

村外から椎葉村へ向かうバスは、熊本方面・日向方面ともに村の中心地までは乗り入れておらず、途中のバス停から先は別の移動手段が必要です。現在は、観光協会がバス停まで迎えに行き、村の中心地まで送迎することで、椎葉を訪れる人の移動を支えています。

また、村内で暮らす人にとっても、車がなければ買い物や通院、村外への移動などに不便を感じる場面があります。公共交通の本数や運行時間が限られている椎葉村では、車による移動が暮らしを支える大切な手段のひとつです。

そこで今回、観光協会が担っている送迎業務を引き継ぐとともに、地域のニーズに応じた移動を支える新たな担い手を募集します。

椎葉を訪れる人を迎え、村民の日々の暮らしを支え、村とソトをつないでいく。運転を通じて、人と人、地域と地域をつなぐ仕事です。

「かけはし司書」

「かけはし司書」は、人と本、人と人、そして椎葉村と村外の人々をつなぐ架け橋となる存在です。

図書館を、本を借りたり読んだりするだけの場所ではなく、椎葉村の歴史や文化、暮らしの魅力を知り、人と人が出会い、地域とのつながりが生まれる場所にしていくことを目指します。

地域の方々との日々の関わりから暮らしの中にある課題やニーズを見つけ、イベントや新しい事業の企画につなげることはもちろん、椎葉村に興味を持つ村外の人々や移住を考えている人々に向けて、村の魅力や暮らしの情報を発信することも大切な役割です。

また、さまざまな文化や背景を持つ人々が交流し、互いを理解しながら地域とつながる機会をつくることも目指します。

人と本と地域をつなぎ、椎葉村の情報発信と地域づくりの拠点となる図書館を、ぜひ一緒につくっていきましょう。

「秘境 de 農業」

椎葉村では高冷地を活かした園芸や和牛の繁殖経営が盛んですが、生産者の高齢化により離農が増えつつあります。そのため、ビニールハウスでの農業を熟練者の指導で学びながら、農閑期などに6次化などを取り組み、新たな収益を得られる取り組みにチャレンジするミッションです。

任務終了後は就農することが条件となりますが、基盤整備されたハウスをリースで借りられるなど就農しやすい環境を整えています。

「秘境 100 年の森づくりの先駆者」

「昭和の時代、「次の世代のために」と植えられた多くの木々が、伐期を過ぎても手付かずの状態で残されています。手入れがされない森林では倒木が起き、土壌保全や水源涵養機能が損なわれていく。それによって土砂崩れなど自然災害の頻度が増し、山に住む動物は食料を得られず人里へ降りてくる。

人が一度手を入れた森は、人の手でなければ元には戻りません。

まずは、先人が思いを託して植えた木を、決して無駄にせず伐り出すこと。その際に大事なのは、全てを伐採しないことです。程よく間伐し、スギやヒノキの針葉樹を残して日光が森林に差し込む環境を作ることで、地表面の植生が豊かになり、森が生き生きとしてきます。その中で広葉樹も自然と芽吹き、長い年月をかけて自然林へと戻っていくのです。

過去 50 年かけて育てた人工林を、これから 50 年、100 年かけて元のあるべき姿へと戻し、本来そこで生きてきた多様な生物と人が共存する「美しい森林」　と「受け継いできた先人の思い」を次の世代に繋いでいきたい。

調和がとれた100年先の椎葉の森林の姿を目指して、村は「森林・林業ビジョン」を策定し、新たな取り組みを始めています。

https://www.vill.shiiba.miyazaki.jp/agriculture/2025/04/post_78.php

今回の募集は、この森林・林業ビジョンに基づく村の取り組みの一環です。

私たちの信念に共感し、志を持って夢を形へと描いてくれる人との出会いを求め、「秘境 100 年の森づくりの先駆者」をめざす椎葉村地域おこし協力隊 1 名を募集します。男女問わず、初心者でも OK です！　ご夫婦での施業をめざしたいという方も歓迎します。すでに2名の先輩が活動を始めています。

※応募ミッションの詳細については、移住スカウトサービス「SMOUT」をご覧ください。
SMOUT URL:https://smout.jp/areas/1876

3. 募集対象

（1）地域活性化への意欲があり、次の全てに該当する方が対象となります。
（2）現在、三大都市圏をはじめとする都市地域等（過疎地域以外）に在住しており、採用決定後、椎葉村に住民票を異動し、移住できる方。
（3）普通自動車運転免許を有し、実際に運転できる方。（MT、AT限定は問いません。業務で運転する事があります。）
（4）心身ともに健康で、地域おこし活動に意欲と情熱があり、積極的に活動できる方。
（5）地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方。

（6）活動終了後、起業・就業し、定住する意欲のある方。
（7）パソコン（ワード・エクセル等）の操作が行える方。
　　業務ツールとして、ビジネスチャットツールやグループウェアを使用します。
※「かけはし司書」は、短大・大学卒業以上となります。

4. 勤務時間

（1）週5日勤務
（2）勤務時間は基本 8 時 30 分～17 時までとしていますが、業務内容により変動することがあります。
　※一部のミッションではシフト制の場合がございます。
（3）有休休暇（20 日/年）、夏季休暇（3 日）年末年始休暇（6 日）があります。

5. 雇用形態

（1）椎葉村の会計年度任用職員として村長が委嘱または所属事業所への委託
（2）期間は、委嘱の日から1年間とします。なお、期間は更新することができ最長で委嘱の日から3年間となります。

6. 待遇及び福利厚生

（1）給与　　月額 200,709 円（令和 8 年度参考）
　　※2年目および3年目は若干の昇給があります）
（2）住宅　　椎葉村で確保します。家賃については、全て村で負担します
（3）諸手当　年2回賞与。通勤手当は通勤距離に応じて
（4）社会保険等　厚生年金、雇用保険等に加入します。

7. 応募方法

（1）椎葉村公式ホームページにて、「地域おこし協力隊」応募用紙及び目標レポートをダウンロードし、必要事項の記入と写真を貼り下記住所まで郵送してください。
（2）応募締め切り　　令和8年12月4日（金）
（3）メールアドレスは携帯電話以外のものを記入してください
（4）応募先および問い合わせ先

〒883－1601　宮崎県東臼杵郡椎葉村下福良1762－1
椎葉村役場地域振興課　企画グループ
「地域おこし協力隊」担当
TEL　0982－67－3203
Mail　shiibaiju@gmail.com

8. 選考

（1）第1次選考

書類選考の上、結果を応募者全員にメール及び郵送で通知します。
（場合によってはオンライン面談を行います。）
第1次選考合格者には、2次選考の詳細をお知らせ致します。

（2）第2次選考

第2次選考試験（WEB面接試験）を実施します。
2次選考試験日：令和8年12月16日（水）
※試験時間は改めてお知らせ致します。
選考結果は、後日、メール及び郵送で通知します。

9. その他

（1）募集に関する質問は、shiibaiju@gmail.com 宛にメールを頂きますようお願いいたします。
（2）椎葉村の状況を実際に知っていただく事も重要であるため、可能であれば地域おこし協力隊体験事業を活用して椎葉村にお越しいただく事をおすすめいたします。詳しくは7.（4）の担当までお問いあわせ下さい。